

酪農とちぎ

牧草・コーンの収穫一段落



求められる
自給率の向上

万山錦秋

秋の取り入れ作業も好天に恵まれ、良質増収が期待される所です。特に口蹄疫発生以来、安全かつ良質な国内産粗飼料の増産と自給率の向上が求められております。

また、家畜排せつ物の有効活用と併せた効率的な土地利用による粗飼料生産をさらに研究されてはいかがでしょうか。

『酪農とちぎ』もスタートして三か月を経過し、総代の選任、地域酪農組合を始め下部組織等の設立も順調に進んでおります。

次年度に向けた行事・事業等につきましても只今検討中です。組合全体で行う行事、各組織が実施する事業等を明確にして近々お示しいたします。





初年度の総代決定される

一八六名 無投票当選

総代選挙規程に基づき、選挙による総代選出を行う手順で準備を進めてまいりましたが、地域酪農組合よりの推薦者以外の立候補者おりませんでしたので、無投票当選が決定致しました。

当選された方は次のとおりです。

* (代)：農業法人代表者

【宇都宮・河内北部・上都賀地域】

- 吉田 勇
- 堀川 之男
- 堀川 昭弘
- (代)木村 康彦
- 早乙女信行
- 郷間 守夫
- 石崎 巖
- 駒場 久
- 金田 修一
- 金田 利夫
- 野沢 二郎

【芳賀地域】

- 後藤重太郎
- 松枝進三郎
- 館野 透
- 山崎 福治
- 高山 完治
- 高山 一良
- 高山多実男
- 杉野 昇
- 福田 米三
- 栗崎 芳崇
- 野口 成則
- 石川 文男
- 増田 清司
- 柿沼 澄男
- 田村 順一
- 根本 寿一
- 藤沼 義夫
- 石川 市郎
- 柳 憲一
- 柳 宗一
- 石崎 忠良

【那須南地域】

- 井沢 直行
- 五十嵐辰夫
- 小滝 岩男
- 床井 勉
- 笹島 政光
- 木村 誠二
- 川上 一幸
- 山口 文男
- 上ノ内雄一
- 梶村 健介
- 永嶋 繁
- 町井 幸衛
- 上野 勝永
- 鈴木 弘
- 大島 浩
- 大根田 崇
- 伊沢 健一
- 高橋 裕忠
- 青柳 孝男
- 富山 義道
- 細島 良徳
- 星野 守
- 国母 孝至
- 本橋 一雄
- 古橋 千尋
- 和知 功武

【塩谷地域】

- 平野 修身
- 佐藤 裕良
- 森 正美
- 黒羽 源治
- 平野 勝弘
- 皆川 聡
- 小室 伸一
- 塩野目満幸
- 山村 稔
- 小口 誠一
- 松井 実
- 栗原 豊
- 中山 光雄
- 檜山 政義
- 須藤 建次
- 黒尾 芳定
- 田口 訓
- 小野田耕吉
- 羽田 栄
- 和気 竹正
- 山本 修
- 鈴木 康文
- 手塚 勲
- 物井 通
- 岡本 秀治
- 阿久津 智



【大田原地域】

鈴木 和昌
荒井 康夫
斉藤 英夫
菅谷 哲夫
仲山 茂
仲山 日出男
坂部 喜久

【那須地域】

八木沢美佐雄
伊藤 英男
木沢 敏雄
久保 幸雄
阿見 義一
内田 卓
長浜 利一
後藤 新一
高村 一

【黒磯地域】

清水 正彦
三森 幸雄
高橋 高雄
花山 祐志
泉滝 正
石川 正嗣
田代 博一
平山 孝行
桃井 兼夫
猪瀬 良一
(代)今 耕一

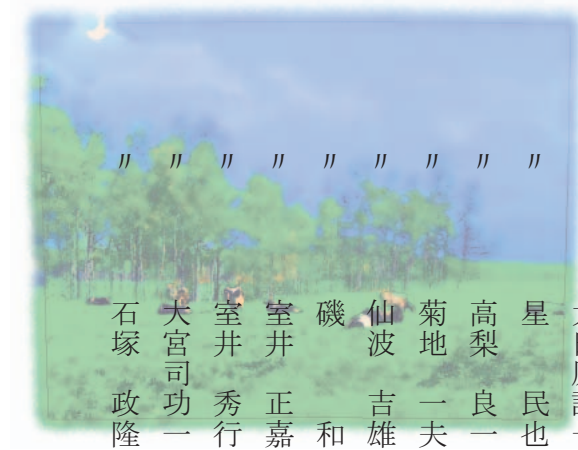
【塩原・西那須野地域】

岡田 滋
和気 敏一

代竹内 博夫
齐藤 章
中込みどり
小泉 源次
塩島 春樹
中島 弘
永山 圭吾
有本 孝之
人見 薫
根本 弘毅
志藤 光央
清水 一郎
大泉 晴雄
小松 良吉
佐藤 篤
根本 勝浩
渡辺 一至

菊地 右
人見二三夫
月井 明典
(代)平山 忠男
道明 一弘
岡本 六男
(代)小林貴久子
長谷川良博
蓮見 晴明
杉本 茂雄
高野 廣一
佐藤 政信
小針 秀夫
小池 力
印南 昇

〃 〃



石塚 政隆
大宮司功一
室井 秀行
室井 正嘉
磯 和
仙波 吉雄
菊地 一夫
高梨 良一
星 民也
大田原誠一
相馬 勝義
阿久津 孝
室井 清次
人見 幹夫
皆川 悦郎
田代栄太郎
藤田 将一
人見 富男
人見 次男
菊地 勝美
高根沢健治
高根沢芳雄
阿久津正美
菊地 勇
菊地 正明



九地域に酪農組合発足

三支所を中心に、組合組織の中心となり、酪農組合設立に向け、準備を進めて参りましたが、このたび、九地域に酪農組合が発足いたしました。



各組合とも設立総会（写真）を開催し、役員選任及び初年度事業計画を策定したところです。

また、十月二十二日には、九組合の正副組合長会議が開催されました。今後は、更に青年部と女性会（仮称）の設立をめざし、準備を進めておりますが、十一月末には各支部とも発足予定です。

選任されました役員は次の方々です。

【宇河・上都賀】

組合長 小林 幸雄

副組合長 広田 治則

会計 金田 修一

監事 早乙女 信行

監事 駒場 久

【河内南・下都賀】

組合長 坂本 泰三

副組合長 大阿久 要

副組合長 前原 博

庶務会計 藤田 哲郎

組合長の紹介



【芳賀】
梅野 専一



【河内南・下都賀】
坂本 泰三



【宇河・上都賀】
小林 幸雄



【大田原】
粕谷 利益



【塩谷】
加藤 一男



【那須南】
小森 幸雄



【黒磯】
渡辺 信一



【那須】
清水 忠彦



【塩原・西那須野】
松原 勇



【芳賀】	監事	三橋 昭夫
	監事	杉野 昇
組合長	梅野 専一	
副組合長	上野 清	
副組合長	大島 浩	
庶務会計	石崎 忠良	
監事	小滝 岩男	
監事	川又 隆夫	
【那須南】		
組合長	小森 幸雄	
副組合長	檜山 政義	
副組合長	和知 功武	
会 計	佐藤 充則	
監 事	栗原 豊	
監 事	佐藤 勝夫	
【塩谷】		
組合長	加藤 一男	
副組合長	田口 訓	
会 計	仲山 茂	
監 事	鈴木 和昌	
監 事	日原 茂	
【大田原】		
組合長	粕谷 利益	
副組合長	長谷川賢一	

【那須】	副組合長	清水 忠彦
	副組合長	岸 勇
	副組合長	上野 一夫
	副組合長	武田 繁雄
	会 計	竹内 博夫
	監 事	酒井 邦男
	監 事	伊藤 謙三
【黒磯】		
組合長	渡辺 信一	
副組合長	相馬 俊市	
副組合長	菊地 右	
庶務会計	森 順一	
監 事	菊地 一夫	
監 事	相馬 勝義	
【塩原・西那須野】		
組合長	松原 勇	
副組合長	渡辺 勝雄	
庶務会計	鈴木 和雄	
監 事	八木沢辰次	
監 事	久保 市郎	
【那須】		
組合長	清水 忠彦	
副組合長	岸 勇	
副組合長	上野 一夫	
副組合長	武田 繁雄	
会 計	竹内 博夫	
監 事	酒井 邦男	
監 事	伊藤 謙三	
【黒磯】		
組合長	渡辺 信一	
副組合長	相馬 俊市	
副組合長	菊地 右	
庶務会計	森 順一	
監 事	菊地 一夫	
監 事	相馬 勝義	
【塩原・西那須野】		
組合長	松原 勇	
副組合長	渡辺 勝雄	
庶務会計	鈴木 和雄	
監 事	八木沢辰次	
監 事	久保 市郎	
【那須】		
組合長	清水 忠彦	
副組合長	岸 勇	
副組合長	上野 一夫	
副組合長	武田 繁雄	
会 計	竹内 博夫	
監 事	酒井 邦男	
監 事	伊藤 謙三	

88頭集合し県共進会開催
(関東共進会出品選衡会)

第十四回栃木県ホルスタイン共進会が、関東地区共進会出品牛の選衡会を兼ね、十月十三日(土)県酪農試験場において開催されました。当日、会場には県内牛八十八頭(酪農とちぎから六十九頭)が集合して、(社)アネックス北海道 荒木敏彦氏及び県酪試 加藤和彦両氏より審査を受けました。結果、名誉賞には真嶋大輔さん(栃酪)、植木靖さん(栃酪)が輝きました。本組合からは、優等賞一席に那須拓陽高校(二部)、人見三三夫さん(四部)、狸塚信夫さん(六部)に、乳器賞に駒場久さん(二部と四部)出品牛が各々入賞されました。

また、審査終了後に、来る十一月二十二・二十三日埼玉県におい



わが国初の牛海綿状脳症発生



去る九月十日、BSE「牛海綿状脳症」日本で初めて感染牛を疑う牛が確認されたと農水省より発表されました。昨年の口蹄疫発生に続いて衝撃が日本列島を駆け巡った。発生の経緯については、

八月六日千葉県下の酪農家よりホルスタイン種が、と畜される際に起立不能を呈していたが、千葉県食肉衛生検査所がBSEを疑わず、当該牛「敗血症」と診断され食肉に不適として、頭部以外は全部廃棄処分されたとしていたが、飼料製造工場で肉骨粉として加工されていた、と農水省より発表された事で大々的に報道された事は組合員の皆様ご存じの通りです。同県家畜保健衛生所がサーベランス「原因究明の為調査」の対象とし

て当該牛の頭部を引き取り、動物衛生研究所が、献体についてプリオニクステスト「簡易検査」により陰性を確認されたが、其の後同県家畜保護衛生所において、当該牛を病理組織学的検査の結果、空胞が発見された為動物衛生研究所で再度病理組織学的検査により空胞を確認したことから、確定診断の一つでもある免疫組織学的検査をした結果、陽性の反応を得たと発表されたと、九月十日酪農とちぎに一報が入った事で、組合は取引飼糧メーカーに対し、牛由来の肉骨粉が使用されていない事を電話で確認すると共に、正式に文章にて回答を得た事により、九月十三日付で組合員の皆様にお知らせした通りです。九月十二日BSE

に関する牛の緊急全戸、全頭調査が開始され、九月三十日調査が終了し結果として疑いのある牛は確認されなかったと発表されました。この時期を同じくして牛用配合飼料工場に対する緊急立入検査が行われ、問題なしと発表されました。九月十八日付けで、牛、羊など(反すう動物)の肉骨粉などは牛への給与が禁止される事となりました。これは、わが国における牛海綿状脳症の発生防止のための措置でありますので必ず守って下さい。違反すると、三年以下の懲役または三十万円以下の罰金(若しくはこれらの両方)が科せられます。BSEはウイルスより小さな感染因子であるプリオンを原因とする説が有力です。プリオンの主要な構成成分である異常プリオン蛋白質は、どの牛も持って



県家保職員により全戸全頭検査が行われた

いる正常プリオン蛋白質が異常化したもので、脳の組織が海綿症(スポンジ)状となることから、牛海綿状脳症と名付けられました。二(八年(通常二(五年)の潜伏期間の後、牛は行動異常、運動失調や光りに敏感に反応する等の症状を示すようになり、発病後二週間から六ヶ月の経過を経て死に至ると言われています。本病はウイルス性疾患病と違い牛同士が接触するこ

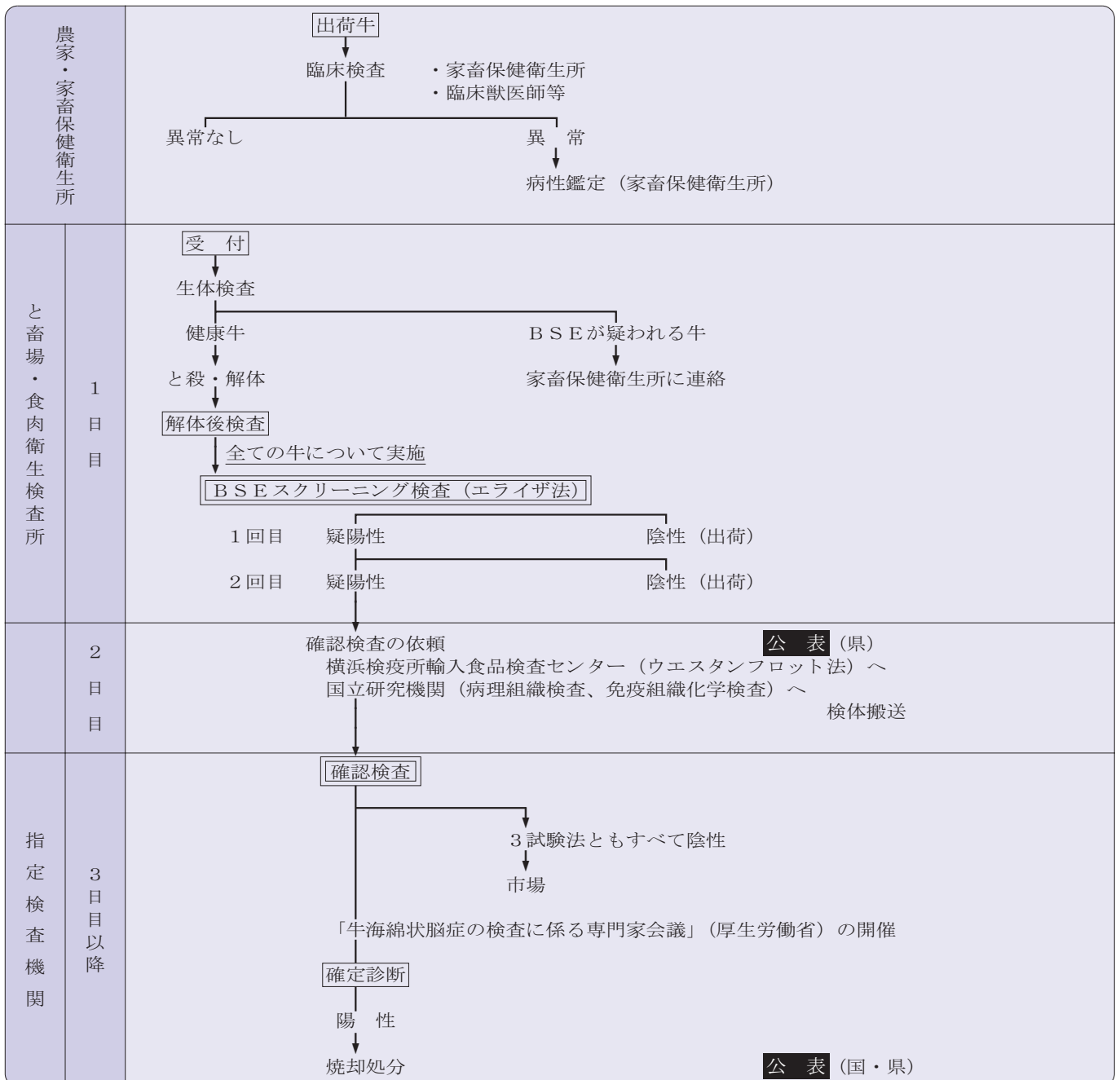


とや空気を介して感染することはなく、牛が、この病気にかかった牛の脳、脊髄、眼及び小腸の最後の部位（小腸四十メートルのうち最後の一メートル程度）に含まれる異常プリオンを口から摂取することで感染します。英国でBSEが拡大したのは、病気で倒れた牛を使った肉骨粉入り飼料を使ったことだとされています。牛乳や乳製品はこれらの危険性がなく、世界保健機関の専門家会議報告でも安全である事が立証されています。BSEが日本で発生がなかっただけに風評被害の大きさに驚くと共に、十月十八日より全頭検査の実施により、早い回復を望むところです。

肉用化出荷牛に対し獣医師による出荷牛確認書の提出については、と畜場が確認を求める場合のみ家畜保健衛生所長が発行する事に変更となりました。

牛海綿状脳症(BSE)検査フローチャート

栃木県牛海綿状脳症防疫対策本部



九月度理事会

報告事項

- (一) 農業近代化資金の貸付について
- (二) 県酪連理事会について
- (三) 生乳委託者会議について
- 協議事項
- (一) 被合併組合の財産引受について
- (二) 酪農とちぎの財務について
- (三) 総代選挙の施行について

- (四) 地域経営組織合理化の検討について

役員が組合施設を巡回視察行こう

十月三十日、理事及び監事役員が組合施設を巡回して視察研修を行いました。

今回の視察は、全役員が各事業所の業務内容、施設等を視察し、基本方針に基づく組織合理化の検討に資するため実施しました。

お知らせ



◇関東地区ホルスタイン共進会
第十二回関東地区ホルスタイン共進会が次により開催されます。
日時 十一月二十二～二十三日
場所 埼玉県江南町須賀広場
「埼玉県農林総合研究センター畜産支所」
頭数 九十八頭
本県から十六頭出品予定

春夏秋冬



最近思いもよらぬことが起きている。アメリカのテロ事件は、民間航空機をハイジャックしてのテロ行為であって、武器を使わない攻撃を受けることなど、思いもつかない出来事であった。

日本では心配ないと思われるいた牛海綿状脳症(BSE)、いわゆる狂牛病が発生した。後手後手の対応が牛肉の不信感をつのり、畜産

農家は大被害を受けている。

BSEの発生が原因で、人間が新型ヤコブ病を発生する確立は極めて小さいとされている。

従来からの古典型クロイツフェルト・ヤコブ病の年間死亡率率は、ほぼ世界で平均的に一〇〇万人に一人前後と言われている。これに対し、BSEとの関係が疑われている新変異型クロイツフェルト・ヤコブ病の年間死亡率は、イギリスで五〇〇万分の一度と推定されている。牛肉の安全宣言が、消費者に早く信頼回復されることを

願うものである。

野依良治名古屋大学教授のノーベル賞受賞はうれしいニュースだ。

人間に有用な化学物質だけを選択的に作る「不斉合成」の技術の世界に先駆けて開発したことによる、化学賞の受賞だそうである。人間が生み出す「モノ」には、すべて二面性を備えているが、その「モノ」は、使う人の使い方によって、正にもなれば、邪にもなることを心しなければならぬ。

職員人事

- 市乳販売部長 谷村 淳 (十月一日付)
- (総務部)
- 総務部総務課 薄井 壮 (十月二十二日付)
- (西那須野事業所)
- 酪農部指導課 神長 秀明 (黒羽事業所)
- 那須高原支所経済課 名取 亨 (西那須野CS)
- 宇都宮支所指導課 斉藤 克彦 (酪農部指導課)
- 西那須野CS 林田美奈子 (西那須野事業所)
- 黒羽事業所 益子 守男 (那須高原配送センター)

編集後記

◇BSE騒動は、消費者の不信感を増幅させ、酪農・肉牛生産農家は予想以上の打撃を被り、消費者に対する信頼回復には、多額の費用と時間を要する事態になっている。また一時は逼迫状態と言われた生乳需給も一転して緩和され、今後の需要が心配されるところである。

